

ひと笑顔あふれ  
輝く未来につながる<sup>けんこう</sup>健幸都市

第二次上田市総合計画  
後期まちづくり計画

〈第2期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略〉

令和3年度～7年度

概要版



令和3年3月

上田市

# 後期まちづくり計画のポイント

## ポイント 1

### 第二次上田市総合計画「後期まちづくり計画」策定の趣旨

上田市は、平成 28 年 3 月、「第二次上田市総合計画」を策定し、平成 28 年度から令和 7 年度までの 10 年間にわたる「基本構想（まちづくりビジョン）」を示すとともに、令和 2 年度までの 5 年間の計画期間とする「前期まちづくり計画」を定め、社会情勢の変化や新たな課題に対応すべく、まちづくりを推進してきました。

人口減少・少子高齢社会が進展する中、今後の市民生活や市政に大きな影響を及ぼすことが懸念されており、また、財政面においても、今後合併市町村への財政優遇措置が終了する時期を迎えることから、これらの情勢変化を受け止めた行政経営の重要性が一層増しています。

令和 2 年度に前期まちづくり計画の目標年次を迎え、改めて市を取り巻く社会情勢の変化や、将来のまちの姿を展望して見えてくる変化・課題を踏まえ、基本構想に掲げる将来都市像の実現に向け、新たに令和 3 年度からはじまる 5 年間の「後期まちづくり計画」を策定しました。

## 総合計画の構成・期間

第二次上田市総合計画「後期まちづくり計画」の計画期間は、令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間でです。

構成	H27	28	29	30	R元	2	3	4	5	6	7	
まちづくりビジョン		10 年間										
まちづくり計画		前期 5 年間					後期 5 年間					
実施計画		3 年間		3 年間		3 年間		3 年間		3 年間		※毎年度見直し・策定
総合戦略		5 年間					1年延長	《総合計画に一体化》				

## ポイント 2

### 「上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との一体化

本総合計画では、「第 2 期上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との一体化を図り、人口減少対策をより強化するとともに、地域社会の維持・活性化に向けた施策をさらに深化させ、市の持続的な発展と成長を目指し、一元的に取り組んでいくこととします。

ポイント  
3

エスディーゼーズ  
全世界共通の目標「SDGs (持続可能な開発目標)」の反映

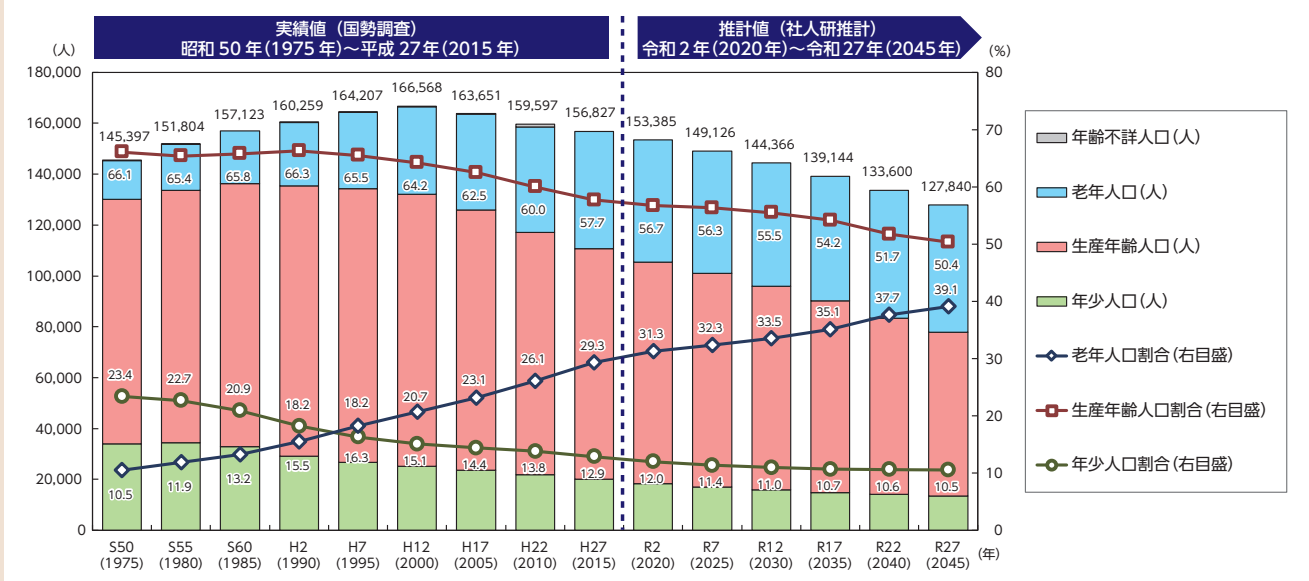
SDGsは、平成27(2015)年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標であり、持続可能な世界を実現するための17の目標(ゴール)と169の行動目標(ターゲット)から構成されています。地球上の誰一人取り残さない社会の実現を目指し、全世界共通の目標として、「経済」、「社会」、「環境」の諸課題を統合的に解決することの重要性が示されています。

本計画では、このSDGsという世界共通のものさしを導入し、市の立ち位置や状況を客観的に分析するとともに、市の施策にSDGsのグローバルな課題解決を目指す目標を関連付け、持続可能な都市経営に努めていきます。

また、SDGsの目標を施策と紐付けすることにより、施策の実現に向けた方向性としてとらえるとともに、それぞれの分野間で目的を共有化し、市民・NPO・企業などの幅広い関係者との協働・連携により施策を推進し、上田市の未来に向けた持続的な発展を目指し取り組んでいくこととします。



上田市の人口の見通し



(資料) S50(1975)~H27(2015):総務省統計局「国勢調査」、R2(2020)~R27(2045):国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計) (注) H27(2015)の年齢不詳人口は年齢3区分にそれぞれ按分してある。

- ✓ 国勢調査の結果によると、上田市の人口は平成12年の調査をピークに減少が続いています。
- ✓ また、「国立社会保障・人口問題研究所」(社人研)の人口推計によれば、今後さらに人口の減少傾向が続く見通しです。
- ✓ 高齢者の割合も増加しており、昭和55年に約1割であった老年人口(65歳以上人口)は、平成27年には約3割にまで増加し、令和27年には4割弱に達すると予測されています。

# まちづくりビジョン

## 将来都市像

### ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる 健幸都市\*

#### ひと笑顔あふれ

市民が明るく健康で暮らせる  
まちは笑顔があふれます。  
誰もが暮らしやすい笑顔あふ  
れるまちづくりを目指します。

#### 輝く未来につながる

市民の力強い活動と若者が  
集まるまちづくりによって、  
未来に向けて、まちの活力、  
魅力、輝きを高めます。

#### 健幸都市

市民一人ひとりが幸福を感じ、  
いきいきと健康に暮らせる  
まちづくりによって、上田市  
の持続的な発展を目指します。

\*健幸:健康で幸せなこと。身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安全・安心で豊かな生活を送れること。

\*健幸都市:人口減少・少子高齢化が急速に進む中、高齢になっても地域で元気に暮らせる社会を実現するために、身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安全・安心で豊かな生活を営むことができるまち(スマートウェルネスシティ)

## キャッチフレーズ

### 住んでよし 訪れてよし 子どもすくすく 幸せ実感 うえだ

#### 住んでよし 訪れてよし

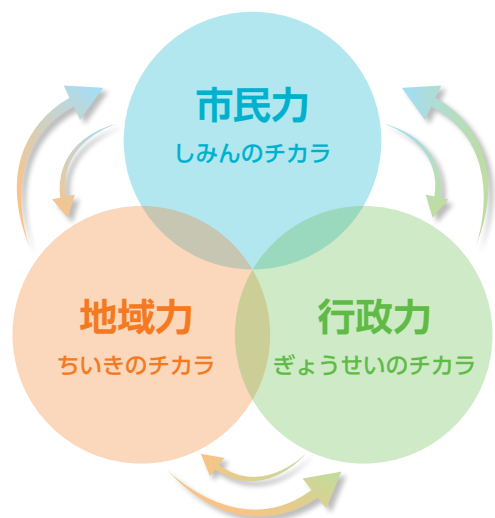
いつまでも住み続けたい!何度も訪れたい!住みたい!と思える「ふるさとうえだ」を目指します。

#### 子どもすくすく 幸せ実感

子どもたちが、健やかに生まれ育ち、個性を伸ばし、「ふるさとうえだ」を大切に思い、夢や希望を持って上田の地で活躍していくことを願います。

## 基本理念

市民力、地域力、行政力、  
それぞれが役割を果たし、  
協働のもと、  
まちの魅力と総合力を高めます。

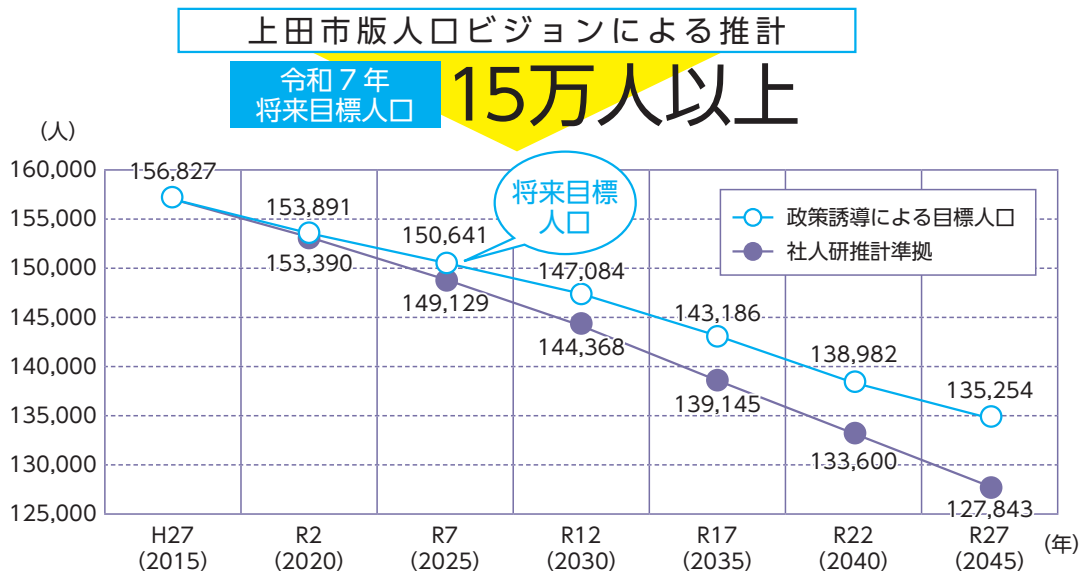


# 指標体系

平成 28 年 3 月策定の「前期まちづくり計画」では、令和 7 年における上田市の将来目標人口を 14 万 6 千人以上に設定していましたが、平成30年3月公表の国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計によると、上田市の人口は令和7年に14万9千人と、将来目標人口に対し3千人程度増加すると予想されました。

しかしながら、令和 27 年には、平成 27 年の 15 万 6 千人から約 8 割に相当する 12 万 8 千人程度まで減少すると予想され、地域経済の縮小や地域コミュニティの担い手不足、年金・医療・介護を中心とした社会保障費用の増加など、様々な面に深刻な影響を及ぼすことが懸念されます。

こうした中、「後期まちづくり計画」では、令和 2 年 3 月改訂の「上田市版人口ビジョン」での推計をもとに、計画全体の成果を測る最上位の指標として、令和 7 年における上田市の将来目標人口を 15 万人以上に設定し、後期 5 年間に於ける地方創生の取組を推進していきます。



**「KGI」(重要目標達成指標)「上田市の総人口」**  
平成27(2015)年 156,827人 ⇒ 令和7(2025)年 15万人以上

「CSF」(重要成功要因)《KGI を達成するための重要な要素》総合戦略の数値目標		
内容	基準値	計画目標 (令和7年度)
◆従業者数 (全業種)	71,860 人 (平成 28 年)	73,000 人
◆産業が元気なまちになっていると感じる市民の割合	12.8% (令和元年度)	20.0%
◆合計特殊出生率	1.52 (平成 30 年)	1.61
◆社会移動 (転入者数－転出者数)	▲ 68 人 (令和元年)	213 人
◆健康寿命	女性：83.19 歳 男性：78.92 歳 (平成 22 年)	女性：延伸 男性：延伸

「KPI」(重要業績評価指標)《CSF の進捗状況を測る指標》(主なもの)		
内容	基準値	計画目標 (令和7年度)
●自治会や各種団体等で構成される住民自治組織の設立数	11 組織 (令和元年度)	市内全域で設立※最大15組織を想定
●市内路線バス輸送人員数	116.2 万人 (令和元年度)	115.0 万人
●6次産業化認定事業所数 (累計)	3 事業所 (令和元年度)	6 事業所
●特定保健指導実施率	75.8% (令和元年度)	82.0%
●特色ある学校教育の取組に対する市民満足度	23.1% (令和元年度)	30.0%
●空き家情報バンクを利用した移住・定住者の数	25 人 (令和元年度)	250 人 (25 人/年 10 年間)

# 施策体系・5つの重点プロジェクト

## 施策大綱＝まちづくり計画各編 (編ごとの概要は7～12ページ)

### 第1編

#### 自治・協働・行政

市民が主役の  
まちづくり

### 第2編

#### 自然・生活環境

安全・安心な  
快適環境のまちづくり

### ① 市民協働推進プロジェクト

人口減少・少子高齢社会の進展とともに、社会情勢が大きく変動する中、地域が抱える課題や市民ニーズも多様化・複雑化しており、行政のほか、コミュニティ組織やNPOなど多様な主体の参画による持続可能で個性豊かな地域社会を形成していくことが必要となっています。

このような地域社会を支える多様な主体が市と協働し、まちづくりビジョンで掲げる基本理念のもと、これからのまちづくりに欠かせない「公共私」の連携とともに、まちづくり計画に掲げる各分野の施策を「市民協働」の視点を持って推進します。



方  
主  
向  
性

主  
な  
施  
策

自ら課題解決できる地域づくりと、市民とともに歩む行政経営を進めます。

- ・協働によるまちづくりの推進
- ・ダイバーシティの視点も取り入れたまちづくりの担い手の育成
- ・地域の課題を解決できるコミュニティ体制づくり
- ・分権型自治の構築
- ・双方向コミュニケーションの強化

環境にやさしいライフスタイルを  
実践し、安全で良好なまちづくりに  
取り組みます。

- ・環境保全活動の推進
- ・循環型社会形成に向けた取組の推進
- ・再生可能エネルギーの利活用
- ・良好な景観づくりの促進
- ・公共交通の活性化
- ・地域防災力の向上

### ② 人口減少・少子化対策プロジェクト

少子化の進行、人口減少は深刻さを増しており、人口（特に15歳から64歳までの生産年齢人口）の減少と高齢化を通じ、労働供給の減少、将来の経済や市場規模の縮小、地域・社会の担い手の減少、現役世代の負担の増加、行政サービスの水準の低下など、社会経済に多大な影響を及ぼします。

このため、上都市の将来にわたる活力の維持と成長に向け、人口減少を見据えた行政経営と、人口減少に歯止めをかける取組を推進します。



方  
主  
向  
性

主  
な  
施  
策

協働推進の環境づくり、分権型自治の構築とともに、行財政改革の取組を進めます。

- ・協働によるまちづくりの推進
- ・地域コミュニティ活動の強化
- ・地域内分権の確立
- ・公共施設マネジメントの推進
- ・民間活力の導入拡大
- ・外国籍市民の自立と社会参加を促進

地域の特性を生かした快適で安全・  
安心なまちづくりに取り組みます。

- ・コンパクトなまちづくりの推進
- ・公共交通網の確保・維持
- ・消防団の強化
- ・防災体制の強化

### ③ 健康\*づくりプロジェクト

人口減少・少子高齢社会の進展に伴う社会保障費の負担増や医療費の増大が大きな課題となっている中、市民が健康を保ちながら働き続け、高齢になっても地域とのかかわりや生きがいを持ち、幸福で豊かな生活を送ることが重要です。

このため、健康・幸福をキーワードとした施策を市民協働の視点で庁内横断的に推進していきます。

\* 健康：3ページ参照



方  
主  
向  
性

主  
な  
施  
策

地域内のつながりや交流が促進  
するコミュニティ活動を支援します。

- ・地域の課題を解決できるコミュニティ体制づくり
- ・双方向コミュニケーションの強化

快適に歩き、体を動かすことが  
できる都市環境整備に取り組みます。

- ・公共交通の活性化
- ・安全で快適な歩行空間の整備
- ・安全で良好な公園緑地の整備

### ④ 子育て支援プロジェクト

少子化の進展に歯止めをかけるためには、希望する数の子どもを安心して産み育てられる環境づくりに取り組むことにより、子育て世代から選ばれるまちとなることが必要です。

多くの人が家族を持つことや、子どもを産み育てる喜びや楽しさが実感でき、また、上都市の将来を担う子どもたちが、こころもからだも健やかに成長できるまちづくりを推進します。



方  
主  
向  
性

主  
な  
施  
策

地域社会全体で子育てを支援  
できる体制づくりを進めます。

- ・一人ひとりの人権が尊重される地域社会の実現
- ・女性の社会参画
- ・家庭生活とその他の活動が両立できる環境づくり
- ・双方向コミュニケーションの強化

安心して子育てできる環境整備を  
地域全体で整えます。

- ・児童生徒への環境教育を推進
- ・安全で良好な公園緑地の整備

### ⑤ 最先端技術活用プロジェクト

人口減少・少子高齢化の進展、頻発する大規模災害、新型コロナウイルスの影響など顕在化する様々な課題への対応と、未来に向けた新たな価値を創造するため、最先端技術の活用とともに、新たな社会の仕組みに変革する「デジタルトランスフォーメーション (DX)」の実現が求められています。

このため、行政サービスをはじめ、産業、健康・福祉、学び、交流など、暮らしを支える様々な分野で、最先端技術・デジタルツールの活用を図り、市民や利用者の視点からスマートシティ化を推進します。



方  
主  
向  
性

主  
な  
施  
策

様々な ICT 技術を活用した効率的  
で質の高い行政サービスを提供  
します。

- ・AI・RPA の導入による業務の効率化と質の高い行政サービスの提供
- ・ICT ツールを活用した双方向コミュニケーションの強化
- ・情報格差是正のための支援
- ・公衆無線 LAN 環境の整備促進

様々な ICT 技術を活用した安全・  
安心な地域づくりに取り組みます。

- ・ICT を活用した防災体制の強化
- ・ICT の活用による公共交通の利便性向上

将来都市像を実現するため、施策の方向性と基本目標を掲げた「第1編」から「第6編」までの「施策大綱」を掲げ、それぞれの基本目標に沿った施策を推進します。

また、時代の潮流や上田市を取り巻く背景や課題・展望を踏まえ、計画期間中に、特に重点的に取り組む5つの視点を「重点プロジェクト」として位置付け、6本の施策大綱ごとにプロジェクトに沿った施策・事業を戦略的に推進していきます。

このプロジェクトは、6本の施策大綱に横串を通す形で各分野の施策・事業を横断的に連携させ、実行していくことにより、施策効果を高めます。

<b>第3編</b> <b>産業・経済</b> 誰もがいきいき働き 産業が育つまちづくり	<b>第4編</b> <b>健康・福祉</b> ともに支え合い 健やかに暮らせるまちづくり	<b>第5編</b> <b>教育</b> 生涯を通じて学び 豊かな心を育むまちづくり	<b>第6編</b> <b>文化・交流・連携</b> 文化を育み、交流と連携で 風格漂う魅力あるまちづくり
地域資源を生かす地産地消と交流促進に取り組みます。 ・地元農産物の消費拡大 ・地域産木材の利用促進 ・都市農村交流促進	誰もがいきいきと暮らし、子どもが健やかに成長する地域づくりに取り組みます。 ・高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進 ・地域福祉力の強化 ・子どもを育む地域コミュニティづくり	地域ぐるみの教育と「学び」を通した生きがいづくり、社会参加を推進します。 ・学校・家庭・地域の連携強化 ・生涯学習の機会充実 ・シビックプライドの醸成に向けた取組	文化・芸術のまちづくり、住み良さを発信するシティプロモーションに取り組みます。 ・文化芸術団体の支援や人材育成 ・移住希望者への情報発信 ・広域連携・交流促進 ・日本遺産を活用した観光振興とシビックプライドの醸成
暮らしを支える雇用の創出と産業振興に取り組みます。 ・企業誘致・留置による雇用の創出 ・起業・創業支援 ・中小企業の経営力強化 ・新規就農支援 ・若者・女性・外国人の就業支援 ・シビックプライドの醸成に向けた取組	安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。 ・周産期医療体制の確立 ・母子保健事業の充実 ・多子世帯に対する経済的な支援 ・子育て相談体制や情報提供の充実 ・働きながら子育てできる環境の整備 ・幼児教育・保育のニーズに応えた子育て支援策の充実 ・結婚支援の充実	未来を担う子どもたちの学びの環境を充実します。 ・確かな学力や生きる力を育む教育推進 ・きめ細やかな個に応じた指導 ・大学連携による学園都市づくりの推進 ・シビックプライドの醸成に向けた取組	来たい・また来たい・住みたい都市づくりを推進します。 ・シティプロモーションの推進 ・移住促進策の展開 ・広域連携・交流の促進
まちの賑わいの創出などにもつながる健康づくりに取り組みます。 ・ウォーキングイベントなどによるまちなか回遊性の確保 ・地産地消の推進 ・農業体験・食農教育の充実	市民の健康増進への意識を高め、健康づくり・生きがいづくりを市民協働で進めます。 ・子どもや若い世代からの健康づくり支援 ・楽しみながら続ける健康づくり支援 ・科学的根拠に基づいた健康づくり ・介護予防サービスの推進 ・高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進 ・フレイル予防に向けた事業の推進	健康や食の大切さを学び、スポーツに親しむことができる環境づくりに取り組みます。 ・生涯学習の機会充実 ・生涯スポーツ活動の推進 ・食育の推進と地産地消の学校給食の充実	心や生活を豊かにする文化・芸術のまちづくりを進めます。 ・文化芸術活動などを支える団体や人材の育成 ・サントミュゼを核とした「創造育成」事業の推進
働きながら安心して子育てできる環境整備を進めます。 ・若者・女性・外国人の就業支援 ・地元農産物の消費拡大と子どもたちの食農教育の推進 ・子どもたちが農業に触れることができる「教育ファーム」の取組 ・就職に悩みを持つ若者への自立支援及び就職支援	多様なニーズに応えるきめ細やかな子育て支援を充実します。 ・子どもや若い世代からの健康づくり支援 ・発達障がい者への支援の充実 ・児童虐待の防止に向けた取組 ・幼児教育・保育のニーズに応えた子育て支援策の充実	学校・家庭・地域が連携し、子どもの教育に関わる体制を整えます。 ・食育の推進と地産地消の学校給食の充実 ・学校・家庭・地域の連携強化 ・ふるさとに愛着を持つ人間性豊かな子どもの育成 ・シビックプライドの醸成に向けた取組	文化・芸術を通して次世代を担う子どもたちの育成を進めます。 ・文化創造都市としての「創造育成」事業の推進 ・移住者への子育て支援
様々なICT技術を活用した生産性向上の支援を促進します。 ・産業の生産性向上につながるAI・IoTなどの導入促進を支援 ・最先端技術と地域企業の技術を融合させた新たなサービス・産業の創出 ・キャッシュレス化や事業のICT化などによるサービスの生産性向上 ・ICTなどの最先端技術を活用したスマート農業の推進 ・AI・IoTなどの最先端技術を活用できる人材の育成支援 ・公衆無線LAN環境の整備促進	様々なICT技術を活用した医療や福祉などのサービス体制を推進します。 ・ICTを活用した健康づくり施策の一層の推進 ・AI・IoTなどを活用した子育て支援の推進	様々なICT技術を活用した質の高い学習環境を進めます。 ・時代に即したICT教育を行うための環境整備	様々なICT技術を活用し、国内外に上田の魅力を発信します。 ・ICTを活用した文化財の保存活用

# 市民が主役のまちづくり

## 自治の推進による活力ある自立した地域社会の実現

### 計画の概要

- 参加と協働による自治の推進
- 地域内分権による地域の自治の推進

### 新規・特徴的な施策

- ✓ダイバーシティの視点を取り入れたまちづくりの人材発掘・育成と参画への仕組みづくり
- ✓住民自治組織の周知と活動への人的・財政的支援
- ✓「活力あるまちづくり支援金」による地域の主体的な活動の支援



▲カワナ放流（押出川）

## すべての人の人権が尊重されるまちづくり

### 計画の概要

- 一人ひとりの人権が尊重される社会の実現
- 女性と男性が互いに尊重しあい、個性と能力を充分発揮できる社会の実現
- 外国籍市民の自立と社会参加による多文化共生社会の実現

### 新規・特徴的な施策

- ✓多言語相談ワンストップセンターの充実
- ✓日本語教育体制の充実



▲外国籍市民と共に「多文化共生のまちづくり」

## 地方分権にふさわしい行財政経営

### 計画の概要

- 行財政改革の推進と住民サービスの充実
- 市民と行政との情報共有の推進

### 新規・特徴的な施策

- ✓AI・RPAなどのICTの利活用による市民サービスの向上と業務効率化
- ✓ネーミングライツなどの市有財産活用による自主財源の確保
- ✓多様な手段を活用した災害時における迅速でわかりやすい情報提供



▲新本庁舎 1階つむぎモール



## 豊かな環境を未来につなぐ

### 計画の概要

- 豊かな自然環境の保全と活用
- 循環型社会形成の推進
- 地球温暖化防止対策と再生可能エネルギーの利活用の推進

### 新規・特徴的な施策

- ✓木質バイオマスエネルギーの利用推進
- ✓プラスチックごみの適正分別による資源化推進
- ✓食品ロスの削減と生ごみ資源化の推進
- ✓地球温暖化防止対策、気候変動の影響への適応策推進
- ✓再生可能エネルギーの利活用の推進、省エネルギーへの取組



▲植樹祭

## 良好、快適な生活環境の形成

### 計画の概要

- 賑わいと交流のまちづくりに向けた道路網の整備・促進
- 「乗って残す」「乗って生かす」を基本とした公共交通の活性化
- 安全・安心に暮らせる環境の整備
- 緑豊かな魅力ある都市環境の創出
- 安定した経営による上水道・下水道事業の継続
- 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進
- 地域防災力の向上と災害対応能力の強化

### 新規・特徴的な施策

- ✓エコ通勤の推進による公共交通利用促進、ICTの活用による利便性向上と経営効率化
- ✓拠点集約型都市づくりの推進
- ✓国土強靱化地域計画の推進
- ✓空き家対策の推進
- ✓ICTの活用による災害情報の収集や分析、伝達体制の充実
- ✓伝達手段の多様化・多重化による迅速・確実な防災情報の伝達



▲国道254号和子バイパス



▲上田市防災訓練

# 誰もがいきいき働き産業が育つ まちづくり

## 次代へつなぐ農林水産業の振興

### 計画の概要

- 地産地消の推進と都市農村交流による活性化
- 農業の安定的な生産体制の整備と産地化の推進
- ◆新 森林の適切な経営管理と地域産木材の利用推進

### 新規・特徴的な施策

- ✓スマート農業への支援
- ✓農福連携などの異業種交流による担い手の確保
- ✓森林経営管理制度による新たな森林管理
- ✓安定的な林業経営の支援、多様な担い手の確保・育成
- ✓都市部での上田市産木材の利用拡大



▲<sup>まりこ</sup> 梔子ワイナリー

## 新たな価値を創造する商工・サービス業の振興

### 計画の概要

- 新しい産業の創出と中小企業者の経営力強化
- 地域経済を牽引する工業（ものづくり産業）の振興
- 賑わいと活力ある商業の振興
- 安心して働ける環境づくりと就業支援

### 新規・特徴的な施策

- ✓最先端技術導入促進などによるものづくり産業の生産性向上と人材育成支援
- ✓キャッシュレス化、ICT化によるサービスの生産性向上
- ✓ニートやひきこもり状態にある若者への自立に向けた支援



▲大学と長野県企業との情報交換会 in 東京

## 魅力ある観光地づくり

### 計画の概要

- おもてなしで迎える観光の振興

### 新規・特徴的な施策

- ✓上田市観光マスタープランの策定
- ✓稼げる観光地づくりの推進
- ✓地酒・味噌・ワインなどの発酵文化の活用



▲上田城千本桜まつり

# ともに支え合い健やかに暮らせるまちづくり

## 自分らしい豊かな人生を送る健康づくり

### 計画の概要

- 健幸都市\* を目指した健康づくり事業の推進
- 安心して医療が受けられる環境づくり
- 高齢者がいきいきと安心して暮らせる仕組みづくり

### 新規・特徴的な施策

- ✓ 運動の習慣化と食育の推進による効果的な健康づくり事業の推進
- ✓ 感染症に対する予防対策の推進
- ✓ 高齢者のフレイルの予防・改善
- ✓ 高齢者の保健事業と一体化した介護予防事業の実施



▲あたま・からだ元気体操

\* 健幸都市：3 ページ参照

## 支え助け合う地域社会をつくる

### 計画の概要

- 共生社会の実現を目指す障がい者支援の充実
- 住民自らで支える地域福祉力の充実・強化
- 社会保障制度の適正な運用による福祉の増進

### 新規・特徴的な施策

- ✓ 「うえだ手話言語・情報コミュニケーション条例\*」に基づく障がい者支援の充実
- ✓ 農福連携などによる障がい者の雇用環境の整備
- ✓ ひきこもり状態にあるかたへの支援強化



▲手話奉仕員養成講座

\* 正式名称「上田市手話言語の普及及び視聴覚障害者等の意思疎通手段等の利用促進に関する条例」

## 子どもが健やかに育ち、子育ての喜び・楽しさが感じられるまちづくり

### 計画の概要

- ◆ 新 出産・子育てしやすい環境の実現
- ◆ 新 多様なニーズに応えるきめ細やかな子育て支援の充実

### 新規・特徴的な施策

- ✓ 子育て世代包括支援センターの充実
- ✓ 子ども家庭総合支援拠点の設置による児童虐待防止の体制強化
- ✓ 子どもの貧困対策の推進



▲子どもは地域の宝

# 生涯を通じて学び豊かな心を育む まちづくり

## 次代を担う人づくり

### 計画の概要

- 教育環境の整備と地域ぐるみの教育推進
- ◆**新** 高等教育機関との連携による地域の  
魅力や活力の向上

### 新規・特徴的な施策

- ✓「GIGA スクール構想」の実現と「わかる授業・  
楽しい授業」の実現による学力の定着・向上
- ✓地域の実情に合わせた子どもたちの安全・  
安心の推進
- ✓学校給食施設の計画的整備と食育の推進
- ✓「信州上田学」による大学との連携講座の開催
- ✓公立大学法人長野大学の教育・研究の充実に  
向けた連携



▲小学校でのプログラミング的思考の育成



▲まちづくり座談会（上田未来会議）

## 新しい時代を拓く生涯学習環境の整備

### 計画の概要

- 生涯学習の推進と学習環境の整備
- 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備

### 新規・特徴的な施策

- ✓生涯学習団体の育成・支援、まちづくり活動に  
資する人材の育成
- ✓大学などとの連携による多様な学習機会の提供
- ✓スポーツ施設整備計画に基づく施設整備推進
- ✓「みる」スポーツの機会提供
- ✓国際スポーツ大会時などの各国ナショナル  
チームの事前合宿の誘致推進



▲あたま・からだ健康フェア

# 文化を育み、交流と連携で風格漂う魅力あるまちづくり

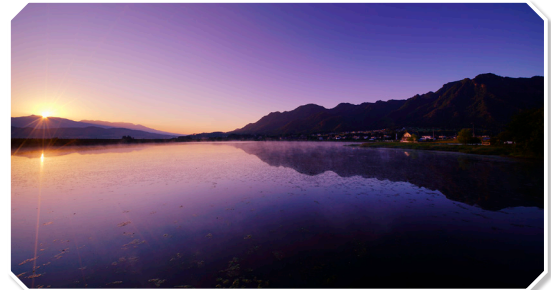
## 多彩な文化芸術の継承と創造

### 計画の概要

- 文化遺産の継承と活用
- 育成を基本理念とした文化芸術活動への支援と文化創造

### 新規・特徴的な施策

- ✓ICTを活用した文化財の保存活用
- ✓文化財保存活用地域計画の策定
- ✓日本遺産を活用した観光振興とシビックプライドの醸成
- ✓地域に根ざした文化活動の支援
- ✓サントミュージゼを核に商店街などと連携した市民参加イベントによる交流とまちなかの賑わい創出



▲独鈷山と舌喰池 (© 岡田光司)



▲芸術家ふれあい事業「クラスコンサート」

## 交流・連携、移住・定住促進による活力ある都市づくり

### 計画の概要

- 上田の魅力発信、選ばれる都市づくり
- 交流・連携促進による地域の活性化

### 新規・特徴的な施策

- ✓官民一体となったシティプロモーションの展開
- ✓日本遺産のストーリーを含めた歴史や文化に関する生涯学習の機運醸成
- ✓地域外の人々との様々なつながりの構築による関係人口の創出・拡大
- ✓地域おこし協力隊員の受入れと定住・定着の推進



▲産業交流に関するフレンドシップ協定



▲東山観光農園りんごオーナー制度

# 地域の特性と発展の方向性

- 「地域の特性と発展の方向性」は、自然や文化などそれぞれの地域の特色や個性を生かしながら、将来の発展に向け、地域が取り組むまちづくりの方向性を示すもので、各地域協議会での検討を経て策定しました。
- 市民、事業者、行政などが地域の特性を理解し、地域が目指すまちづくりの姿の共有が図れるよう総合計画の中で位置付け、地域内分権推進の取組において、各地域のまちづくり計画の策定を進めていきます。

## 上田西部地域

- 歴史的・文化的資源の保全、恵まれた環境や商業機能などの活用による賑わいを創出するまちづくり
- 太郎山や千曲川、農地などと調和した落ち着いた生活環境のなかでの健康で元気なまちづくり
- 地域の利便性向上のための安全な交通環境の整備による快適に暮らせるまちづくり

## 上田城南地域

- 「住んでよし、訪れてよし」と感じられ、人の姿の見える魅力あるまちづくり
- 千曲川、小牧山、半過岩鼻など奇景や原風景の残る豊かな自然や農地の保全と秩序ある都市空間づくり
- 住宅と農地の混在抑制や景観形成に配慮し、多様な商業環境と調和したまちづくりによる良好な住環境の保全
- 公共交通の活用と生活利便性の向上、渋滞緩和や歩行者・自転車などの安全性に配慮した道路交通環境の整備
- 農地保全による保水機能の保持など、雨水の流出抑制対策の推進

## 川西地域

- 森林や河川・田園に囲まれた美しい風景や自然環境の保全と伝統文化・伝統行事の次世代への伝承
- 自然と人との調和が取れた環境の整備と子どもから高齢者まで支え合う住みやすい環境づくり
- 史跡や温泉などの地域資源の有効活用

## 塩田地域

- 豊富な資源と貴重な財産を見つめ直し、観光振興へ活用
- 貴重な史跡・文化財の保全、次世代への継承
- 自然環境の保全とかがい施設の整備
- 大学・研究施設などの立地を生かした連携事業の推進
- 歴史・自然・生活が調和した秩序ある土地利用の推進
- 生涯学習活動の活性化による健康で文化的な生活や次世代の健全育成、定住促進に向けた活動の推進
- 安全・安心で充実した生活の実現に向けた環境整備

## 真田地域

- 地域の豊かな自然環境の活用と保全、後世への伝承
- 魅力的な地域資源・特性の連携と地域振興の促進による交流人口の拡大
- 市街地近郊の魅力ある居住空間としての多世代が健康で快適に安心して暮らせるまちづくり
- 住民一人ひとりが自主的に学び、考え、行動するまちづくり

## 神科・豊殿地域

- 神川の緑豊かな水辺空間や里山・田園空間など、自然環境の保全とまちづくりへの活用
- 上田菅平インターを玄関口とし、史跡や田園、自然資源など地域資源の連携と活用による産業・観光振興や地域間交流の促進
- 良好な田園居住環境の形成と交通環境整備による子どもから高齢者まで安心・快適に暮らせる住みよいまちづくり

## 上田中央地域

- 玄関口としての都市機能の充実と市街地活性化の推進
- 歴史的資源や豊かな自然環境を保全・活用した賑わいと交流の拠点づくり
- 市民や来訪者が行き交うまちづくり

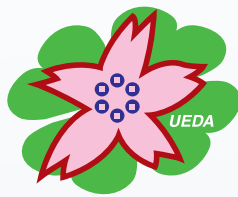
## 丸子地域

- 自然環境や美しい景観の保全と依田川、内村川周辺への親水空間の創出による地域資源の有効活用
- 職住近接のゆとりある生活空間創出や健幸都市\*の実現、日常生活や観光・流通のための道路整備
- 丸子温泉郷や信州国際音楽村、椀子ワイナリーなどの観光・文化資源の効果的連携による地域内外の交流の促進

\* 健幸都市：3ページ参照

## 武石地域

- 美ヶ原高原と山々の大自然や心安らぐ田園風景の保全
- 地域住民の連携と自主的な活動の支援、協働による環境保全や農業・商工業・観光業の活性化の推進
- 自然を生かした交流施設や農村環境を都市や地域内外との交流・体験の場として活用することによる交流人口の増加
- 公共交通と地域医療の維持による誰もが住みやすく安心・快適に暮らせる地域づくり
- 地域全体が子どもを守り育てる地域づくり



---

ひと笑顔あふれ 輝く未来につながる<sup>けんこう</sup>健幸都市  
第二次上田市総合計画 後期まちづくり計画

令和 3 年 3 月発行

---

発行・編集 上田市政策企画部政策企画課  
〒 386-8601 長野県上田市大手一丁目 11 番 16 号  
TEL : 0268-22-4100(代表) FAX : 0268-25-4100  
上田市ホームページ <https://www.city.ueda.nagano.jp>

計画の本文及び用語解説はこちらのページに掲載しています >>>

